kadai02_3



作成するファイル

- Kadai02_3Controller.php
- kadai02_3.blade.php

Kadai02_3Controllerの作成

「Kadai02_3Controller.php」をコントローラーファイルを配置するフォルダ内に作成してください。

indexメソッド

ビューへ渡すデータ

以下の連想配列を用意してください。

```
'url' => "https://comp.ecc.ac.jp/course_2022/it_coll/col_info/expert/",
   ],
   [
      'name' => "IT開発研究コース",
      'note' => "システム・データベースなど開発技術を深く学ぶ一方、ネットワークスキルやインフラの構築・設計をマスター。",
      'url' => "https://comp.ecc.ac.jp/course_2022/it_coll/col_info/kenkyu/",
   ],
      'name' => "システムエンジニアコース",
      'note' => "プログラミング言語やシステム開発、データベース開発などシステムエンジニアの基礎となるスキルを集中的に学習。",
      'url' => "https://comp.ecc.ac.jp/course_2022/it_coll/col_info/se/",
   ],
      'name' => "Webデザインコース",
       'note' => "デザインの基礎からWeb制作の全工程までを学び、クライアントの問題をWebデザインで解決する能力を習得。",
      'url' => "https://comp.ecc.ac.jp/course_2022/it_coll/col_info/design/",
   ],
];
```

上記コース情報のデータを引数に指定して、viewヘルパーを呼び出してください。

kadai02_3 Bladeファイルの作成

コントローラーから渡されるコース情報の連想配列を利用して、コース名、コース説明、Webページへのリンクを表示するHTML を作成してください。

foreachを活用して、下記にあるsectionは1回しか記述しないように実装してください。

```
<section>
  <h3>コースの名前を表示</h3>
  コースの説明を表示
  <a href="WebページのURL" target="kadai02_3">コースの紹介</a>
</section>
```

web.phpにルーティングの設定を追加

エントリポイントとコントローラーを紐付けるためのルーティングを追加してください。

チェック

PHPサーバーを起動して、正常に表示されるかを確認しましょう。

http://127.0.0.1:8000/kadai02_3/

kadai02_3 2